

事業所名	ピース		支援プログラム			作成日	2026	年	2	月	10	日
法人(事業所)理念	人生、山あり(凸でこ)谷あり(凹ぼこ)。人もまたみんな違う個性(凸凹でこぼこ)をもって生まれてくる障がいがあってもなくても、みんなが自然と凸凹(でこぼこ)を補いあって過ごせたらどんなに素敵なんだろう・・・子供たちの凸凹(でこぼこ)に寄り添いながら、毎日を笑って過ごせるよう少しでも手助け出来ればと思っています。											
支援方針	学童期の始まりから終わりまでの時間を大切に支援しています。自分たちで活動を企画し、取り組み、そこでの体験・経験・思い(ピース)はきつとかげがえのない学びになると考えております。そんな思い(ピース)を大切につなぎ合わせていく支援をしていきます。											
営業時間	9	時	00	分	から	18	時	00	分	まで	送迎実施の有無 行き：利用者の学校・自宅等へ迎え。 帰り：基本、送迎はなし。 ただし、免許や車がない家庭、乳幼児がいる家庭、サービス提供時間まで就労されている家庭に関してはその限りでない。	
サービス提供時間	9	時	00	分	から	18	時	00	分	まで		
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・【バイタルと気持ちのチェック表】を用いて自身の健康状態の確認、維持、改善方法を学びます ・食育を通して季節を感じる感性や時間を意識したメリハリある生活習慣の組み立て方を学びます。 ・スケジュールを用いた生活リズムの形成を提供します。 ・個人面談を通して生活におけるマネジメントスキルの育成を行います。 ・買い物、外出活動を通して基本的な生活スキルの獲得※特にIADLの向上・習得に力を入れています。(掃除、料理、買い物、電話対応、金銭管理等) 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚優位の特性を生かし、理解をフォローするための視覚情報の活用と教室を提供します。また、臭覚、聴覚過敏などの苦手な感覚への配慮を心がけます。 ・自身のボディイメージを意識できるよう認知トレーニングやリズム体操を提供します。 ・SSTにて、場面に応じた動作の基本的技能の向上及び姿勢保持を学びます。 ・それぞれのお子さんの体形、特性に合わせた補助動作やツールを提供します。 ・粗大運動と微細運動を取り入れた様々な活動(ピースオリジナル求人票)を提案し、それぞれのお子さんにあった作業、運動を提供します。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの認知の仕組みを理解し、その認知の仕組み-特性を生かした学習スタイルを提供します。また、それをお子さん自身へフィードバックし自己理解を深めます。 ・丁寧なアセスメントを行い、お子さんの【興味関心・できる・分かる】に合わせた学習教材を提供します。 ・様々な活動に対しての一連の流れを習得できるよう行動分析をし、アプローチしていきます。(準備⇒実行⇒片付けなどの一連の行動を実行できるよう支援します。) ・集団認知トレーニングを通して、読み書きなどの数値化できる能力だけでなく、自律心・協調性・自尊心、自己肯定感などの非認知能力の向上を目指します。 ・おやつ場面、求人票など活動を通して、数字・文字の理解を育み、数の概念、単語の理解につなぎます。そこから時間の理解、言葉の意味の理解などの概念形成を支援します。 ・公園活動や余暇活動などで、体を動かす遊びを取り入れ、【運動する事・体を動かす事=リフレッシュできる】と思える機会を提供します。 ・公共交通機関の活用を通して、安心して自身の移動範囲、移動手段を広げていけるよう支援します。 										
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・SSTにて、場面に応じた言葉遣い、距離感、断り方、誘い方、謝り方など学びます。 ・様々なコミュニケーションツールを提供し、習得しやすいコミュニケーションスキルの提案します。 ・集団認知トレーニングなどを通して「5W2H」を意識した表出の機会を提供します。 ・面談を通して、自身の内面感情を知る事、それを言語化する練習をします。そこから安定した表出スキルを習得します。 ・非言語性のコミュニケーション方法でも相互の理解が図れるよう様々なコミュニケーション方法(手話)をスタッフ自ら学び習得します。 										
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・SST(個別・集団)にて、社会的マナーの習得や役割を担う責任感など、社会性の育みを支援します。 ・面談を通して情緒の安定を図ります。また、ヘルプを大人に出すことのメリットを学び、他人との信頼関係の構築方法を身につけます。 ・ストレスフルの際のリフレッシュ方法の習得、活用を一緒に考えます。 ・興味関心を取り入れた役割を通して他者と共有する楽しみを見つけ、相互に心地よい関わり(安心感、信頼感、距離感、気配りなど)の形成を支援します。 ・興味関心を生かした活動を通じた社会性(ルールを守る事、規則を守る事、自己統制力等)の発達を促します。 ・それぞれのお子さんのエンパワメントをし、ありのままの自分を安心して受け止められるよう自己の理解を支援し、自己肯定感を促します。 ・ライフステージに合わせた課題の提供を行い、自身の自立に向けて社会性スキルの向上を支援します。 										
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・定期面談にて、家族のヘルプサインをいち早くキャッチし対応します。 ・タッチメント(愛着)の安定を図ります。 ・家族(きょうだいを含む。)からの相談にも対応しています。 ・障害の特性に配慮した家庭環境の調整、助言を行います。 ・関係機関との調整及び同行支援を行います。 ・ピアサポーターによる茶話会にて、家族の思いに寄り添った支援を提供します。 ・セルフプランのご家族からの相談にも積極的に対応します。 					移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ等や高等学校、就労移行施設などの様々な地域の社会資源と連携し、スムーズな移行を目指すため支援します。 ・ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向け、就職準備をお手伝いします。 ・ピースカフェ、Uberピース等の様々な疑似就労体験を行い、スムーズな就労移行を目指すため支援します。 ・教室での取り組みが家庭や学校でも般化できるよう(能力を同じように発揮できるよう)情報の提供、環境調整のサポートを行います。 				
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所、学校、医療機関等との情報連携や調整を行います。 ・支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組みも行っていきます。 ・カフェなどを開催し、地域の方を招待した活動を行っています。 ・学生、社会人ボランティアを積極的に受け入れ、地域の一助となれるよう努めます。 ・郡山市自立支援協議会へ積極的に参画します。 					職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づき内部研修を定期的実施しています。(新任研修、基礎研修、応用研修、実務研修等) ・外部研修の参加 ・法定研修の実施、 ・自己研鑽のためのスキルアップ研修(参加費、社用車の貸与等) ・SST、ペアトレ、ピアサポ等研修に参加します。 				
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・行事だけでなく、通常の活動において季節に合わせた活動を様々取り入れています。(節分、ひな祭り、クリスマス会、夏の水遊び等、季節に応じた活動など) ・姉妹教室と一緒に凸凹運動会や、凸凹クリスマス会、凸凹映画館、災害時合同避難訓練なども行っています。 ・外出などのイベントの際には、交通機関を利用して乗車のルール、マナーを学び、楽しい経験を積めるよう支援します。 ・工場見学なども取り入れ、【モノづくり】に触れる機会を提供しています。 ・ピースカフェ、Uberピースなど行っています。 											